

たいまつ
の灯りが
幻想的な
世界へ導く

日の本中央たいまつ祭り

Touhoku

今月の主な内容

- 町章・町民憲章決定 ……2~3
- 東北町かみきた秋まつり……4~7
- 東北町秋まつり ……8~11
- 町の話題 ……12~17
- 健康家族 ……18~21
- お知らせ ……22~30
- 戸籍の窓 ……31
- わが家のアイドル ……32

2005
10月号

広報

とうほく

広報とうほく10月号



新「東北町」

『町章』『町民憲章』が決定

【東北町町章デザイン】

◎最優秀賞 井上健蔵さん(画家・東北町)

☆デザインの趣旨-『と』を形象した緑の大地、『う』を形象した小川原湖が高瀬川放水路で太平洋と結ばれている形状で、北東の位置・希望・躍動を表現している。

中の円は、調和のイメージと『日本中央の碑』を表現し、文化の豊かさを意味する。

▽優秀賞-北野公一さん(自営業・和歌山県田辺市)

▽優秀賞-伊藤新一郎さん(有機溶剤インストラクター・青森市)



▲町章選考委員会

合併に伴う新「東北町」の町章が決まりました。
町では新町章を決定するにあたって五月二十七日から六月二十七日まで一般公募したところ全国から三百八十七点の応募が寄せられました。
応募された作品は、九人の有識者で構成される東北町町章選考委員会(垣内昭一郎委員長)において四回にわたって厳正な選考が行われました。その結果、東北町在住で画家の井上健蔵さんの作品が、「新東北町の将来像」みどりの大地と小川原湖に彩られたいのち輝くいで湯の里」のイメージを備え、町の歴史・文化・自然等特色を表徴したことは当然を得ていると評価され、みごと最優秀賞に選ばれました。
新町章は平成十七年九月二日に告示され、東北町のシンボルとして町旗や封筒、広報紙などに広く活用していきます。

東北町町民憲章

(平成十七年九月二日制定)

わたくし達は、みどりの大地と小川原湖に
いだかれた東北町の町民です。

わたくし達は、先人の築いた郷土にうやま
いと誇りを持ち、いのち輝く豊かなふるさと
をつくるため、この憲章を定めます。

一、花とみどりを育て、美しい町にします。

一、ぬくもりのある家庭、やさしさあふれる町
にします。

一、仕事に励み、活気のある町にします。

一、心と体をきたえ、健康で明るい町にします。

一、学ぶ心を持ち続け、文化のかおる町にします。

合併に伴い策定が進められていた新「東北町」町民の日常生活上の実践目標となる町民憲章が決定しました。

町民憲章の制定にあたっては、六月二十二日に町内の各種団体代表者や学識経験者十五人で構成される東北町町民憲章制定委員会(田中茂会長)を開催して町民憲章草案作成委員会を組織。六月三十日以降、四回にわたって同委員会を開催し、新町の将来像「みどりの大地と小川原湖に彩られたいのち輝くいで湯の里」を基本とした町民憲章の原案を作成しました。

その原案を七月二十九日の町民憲章制定委員会で審議し、決定し、平成十七年九月二日に告示されました。



▲町民憲章制定委員会

東北町『花・木・鳥』募集!

合併し誕生した新東北町を象徴し、シンボルとなる「町の花」「町の木」「町の鳥」を募集し、皆様からの応募を参考に「町の花」「町の木」「町の鳥」を選考し、制定します。

詳しくは、毎戸配布される専用応募用紙(チラシ)をご覧ください。

※なお、専用応募用紙(チラシ)と応募箱は、東北町役場本庁舎・分庁舎・公民館・町内小中学校・公共施設等に備え付けてあります。

◎お問合せ先—東北町役場企画課町づくり推進室

TEL 0176-56-3111 FAX 0176-56-3110

秋の豊作を祈願

各賞

- 栄町▽議会議長賞 - 上野
工会长賞 - 南町▽敢闘賞 -
賞 - 花向町、本町
大浦▽議会議長賞 - 上野▽
田農協組長賞 - 旭町▽青
銀信用上北町支店長賞 - 小
商工会长賞 - 本町、栄町、

▽議会議長賞 - 旭町▽観光
農協組長賞 - 新山▽青銀
信用上北町支店長賞 - 新町
奨励賞 - 上野保育園、ハッ



華やかな山車が町内をねり歩く



祭りは楽しくなくっちゃ!



花もちの衣装もバッチリ!



大浦神楽保存会



本村念仏鶏舞



みんなで一緒にひっぱろう!

ふさこのソラソ



彩湖舞姫会



ハッピー保育園



小川原保育園



第二保育園



わかさぎ保育園



竹内町長ら先頭に合同運行



上北中生も自作のねぶたで参加



祭り気分を盛り上げる笛の音



子どもたちによる「三番叟」



小川原神楽連申保存会

東北町
かみきた秋まつり

秋祭り

- ◆祭り囃子競演会▽町長賞
▽観光協会賞 - 新町▽商
新山▽努力賞 - 旭町▽奨励
- ◆流し踊り大会▽町長賞 -
観光協会賞 - 新町▽八甲
銀上北町支店賞 - 南町▽
川原▽郵便局長賞 - 新山▽
沼先本村
- ◆仮装大会▽町長賞 - 南町
協会賞 - 花向町▽八甲田
上北町支店賞 - 栄町▽県
▽郵便局長賞 - 本町▽特別
ピー保育園、第三保育園

祭り囃子競演会



祭り囃子競演会 町長賞-栄町



流し踊り大会



流し踊り大会 町長賞-大浦



仮装大会



仮装大会 町長賞-南町



上北中ねぶた





太鼓を叩く手に力が入る本部前



各参加団体代表が集い安全祈願



祭りでは新町章も紹介



郷土芸能披露



約500名による流し踊り



小太鼓にも力が入る



各町内の華やかな山車が駅前より出発

東北町秋まつり “豊作願い、多彩な催し”

恒例の秋まつりが9月8日の前夜祭で開幕、11日まで駅前広場で行われました。

初日、最終日に行われた合同運行には、各町内会の山車計7台が参加し、訪れた観客を楽しませました。中日には、流し踊りや仮装行列、赤川河川敷でのナニヤドヤラ大会、日の本中央たいまつまつりなどで盛り上がりました。



内姥沢子ども会
『えびじゃ妖怪大変装』



表町婦人防火クラブ
『火の女』



表町子ども会
『表町の妖怪たち』



本町子ども会
『みんな一緒にマイヤギー』



航空自衛隊東北町分屯基地
『パラパラ天国』



東北中学校野球部
『踊る野球部』



第1位 表町ひまわりの会



第2位 甲地婦人会



第3位 なかよし会

赤川河川敷で九月十日、第四回東北町ナニヤドヤラ踊り大会が開かれました。
日本最古の民謡といわれる「ナニヤドヤラ」は、旧南部領(青森県南・秋田県北・岩手県北)で生まれ育ち、それぞれの地域の特徴を持ちながら盆踊りとして踊り継がれ、当町は青森県南でも最北といわれています。
大会では、町内から六チーム約百人が参加し、伝統芸を競いました。

伝統芸能を競う ナニヤドヤラ踊り大会

◇結果は次のとおりです。

()内は代表者名

- ▼第一位・表町ひまわりの会(久保田キミ)
- ▼第二位・甲地婦人会(甲地まさえ)
- ▼第三位・なかよし会(大湊百合子)
- ▼特別賞・乙供明老会(吹越石蔵)、ボンダンサーズ(岡本奈奈)、寒水楽生会(久保田澄)



たいまつ点火に向かう若者たち



願いを込めて灯ろう流し

五穀豊穡、無病息災を祈願 目の本中央たいまつ祭り

五穀豊穡を祈願して、日の本中央たいまつ祭りが九月十日の夕方から行われました。
会場で「火の神」採取の儀式をし、その後、米、シジミ、長いも、にんじん、だいこんを祭壇にささげ五穀豊穡、無病息災を祈願。子どもたち約二百三十人がそれぞれの願いを込めて灯ろうを流しました。
川に入ってみそぎをした若者たちによって、高さ三〜五呎の大きいまつ十本に点火。夜空を赤々と照らしたたいまつは、訪れた人たちを、しばしタイムスリップしたかのような幻想的な世界に包み込んでいました。



オープニングを飾る 清水目剣舞



奉納の儀式



祈願書の朗読



火おこしの儀式



子どもたちによる竹太鼓



県民駅伝 町の部 11連覇

今年も「駅伝の町、東北町」をアピール

「健脚でつなげ郷土の和と心」をスローガンに、第13回県民駅伝競走大会が9月4日、青森市観光物産館アスパム前から県総合運動公園陸上競技場までの8区間33.8kmのコースで行われ、県内47市町村が参加し、沿道の観客の声援を浴びながら、懸命にタスキをつなぎました。

選手一人ひとりが優勝を意識し力走、総合で第2位の好成績、町の部では11連覇を飾り、今年も「駅伝の町、東北町」を県内にアピールしました。



1区 小坂 大輔 選手



4区 鶴ヶ崎 知己 選手



5区 吹越 今日子 選手



8区 黒川 遼 選手

▼補欠・山田秀逸(青森原燃テクノロジセンター)、金田浩季(東洋大)、濱田洋樹(八戸工大一高)、大久保一茂(東北中)、蛭名聡勝(東北中)、富田恵里奈(青森原燃テクノロジセンター)、鶴ヶ崎千晴(東北中)

▼黒川遼(東北中)
7区:前野早紀(青森山田高)、8区:東北中)、6区:鶴ヶ崎功(青森山田高)、5区:吹越今日子(東北中)、4区:鶴ヶ崎知己(国士舘大)、3区:甲地朋樹(光星学院高)

▼2区:大久保幹也(東北中)
▼マナージャー・久保田高照、中山大輔
▼選手・1区:小坂大輔(青森山田高)、名義孝、蛭名昌彦、松尾雅樹
▼監督・原田心一

▼コーチ・新山勝、千曳健二、今野恵史、苦米地梨歌子、小坂利也、竹内恒幸、

◎役員、選手は次のとおりです。

第四区	鶴ヶ崎 知己	17分54秒
第六区	鶴ヶ崎 功	15分47秒
第七区	前野 早紀	10分32秒
第八区	黒川 遼	12分05秒

◆町の部区間賞

◆総合記録	
①むつ市	1時間44分52秒
②東北町	1時間46分00秒
③青森市	1時間46分34秒
④大鰐町	1時間47分47秒
⑤八戸市	1時間48分45秒
⑥七戸町	1時間49分09秒
◆町の部	
①東北町	1時間46分00秒
②大鰐町	1時間47分47秒
③七戸町	1時間49分09秒
④野辺地町	1時間49分13秒
⑤三戸町	1時間50分39秒
⑥五戸町	1時間52分07秒



トレーニングセンターでの消火訓練



救助訓練

東北町と中部上北広域事業組合消防本部は八月二十五日、大規模地震を想定した総合防災訓練を東北町北総合運動公園で行い、中部上北地域の消防団員や町民ら約八百人が参加しました。訓練はマグニチュード七・三の直下型地震が発生。このため、建物が倒壊、水道・ガス・電力等ライフラインに甚大な被害が生じたほか、東北町北総合運動公園合宿所「食堂厨房」から出火したとの想定で行われ、地震発生の際サイレンを合図にスタート。



防災ヘリによる空中消火訓練

参加者たちは、現場指揮本部の設置から災害情報の収集・伝達までの手順を確認したあと、トレーニングセンターの消火訓練や館内に取り残された利用者の救助訓練、日赤奉仕団による炊き出し訓練を行いました。また、今回の訓練には県防災ヘリ「しらかみ」が出動。竹内町長らが上空から町内を視察したほか、林野火災を想定して空中消火訓練を行いました。訓練後、竹内町長が「郷土保全のため、防災の重要性をあらためて認識し、住民の安全を守っていきましょう」と訓示しました。

防災への意識新たに 中部上北総合防災訓練

東北町上北地区敬老会

1,768人の長寿を盛大に祝う!

東北町上北地区敬老会が九月十六日、上北地区の七十歳以上のお年寄りなど約七百人が参加して町民体育館で開催され、対象者千七百六十八人の長寿を祝いました。

はじめに竹内町長が「健康で豊かで活力のあるまちをめざすため、皆さんの経験と智慧を貸してください」とあいさつし、米寿を迎えられた長寿者に顕彰状と記念品を、八十五歳以上の長



▲米寿を迎えた方々に顕彰状が贈られました

寿者に記念品を手渡しました。

これに対し参加者を代表して沼田徳太郎さんが「これから健康を保ち、長年の経験を次の世代のために役立てていきたい」とお礼の言葉を述べていました。続いて行われたアトラクションではわかさぎ保育園の園児たちがよさこいソーランを披露し「元気に長生きしてね」と声をかけていました。



▲お礼の言葉を述べる沼田さん

長寿を祝い 各分館で「敬老会」開催

敬老の日になんで東北地区の各分館で、同地区の園児や小学校児童、地域住民による趣向をこらした「敬老会」が行われ、長寿を祝いました。

東北町全体で七十七歳(喜寿)、八十八歳(米寿)をむかえたお年寄りには二千三百八十二名(町の人口の約十一%)です。

最高齢者は、切左坂の蓬畑松五郎さんで百二歳。九十歳以上が二百四名(九月十九日現在)となっています。



▲まだまだ元気です



▲竹内町長から向井さんに祝い金が贈られました

100歳を祝い、長寿祝い金贈る おめでとうございませう

町では九月二十一日、九月二十三日に百歳を迎えた向井なよさんに長寿祝い金を贈りました。

向井さんは一九〇五(明治三十八)年九月二十三日、旧甲地村生まれ。子供六人、孫十七人、ひ孫二十一人の大家族。現在は特別養護老人ホーム「松風荘」に入所。車イスでの生活ですが、食事は好き嫌いなく何でも食べ、歌が大好きです。

贈呈式では、竹内亮一町長が長寿祝い金三十万円と花束を手渡し、長寿を祝福しました。これからも元気でいてください。

愛好者六百三十六名が参加 グラウンドゴルフ東北町大会

第九回東北町長旗争奪青森県親善グラウンドゴルフ東北町大会(町グラウンドゴルフ協会・伊賀一男会長主催)が九月十五日、町北総合運動公園グラウンドゴルフ場で開かれました。

町内外からの愛好者六百三十六名が参加し、A・B・C(二十四ホール)三コースに分かれ、個人戦でのプレーを楽しんでいました。

◇結果は次のとおりです。
(当町のみ・敬称略)

▽個人戦

- Bコース ④中村進
- Cコース ③吹越武



▲楽しみながらプレー

だんご作りに挑戦 体験学習のすすめ

町特産の“ながいも”を使った料理体験学習が九月三日、みどりの大地とロマンの森公園内にある、かやぶき家屋「まなか」で行われ、乙供文化保育園の園児たちがだんご作りに挑戦しました。

これは、子供たちに自分の手で触れて、見て、食べて、料理の楽しさを体験してもらおうというもので、各種団体の交流会などにも取り入れられています。

園児たちは、町特産品販売促進協議会(横浜ちえ会長)メンバーのサポートで、次々と作業をこなしていました。



▲自分で作っただんごの味は…

農業委員会委員が 決まりました

七月二十日に開催された農業委員会組織会において、新組織体制が決定しました。
今後ともよろしくお願ひします。

委員は、次のとおりです。

(敬称略)

◎会長 中野一男(大洞)



- ◎職務代理 久保田武(寒水)
- ◎委員 本間正治郎(北栄)、
- ◎委員 蛭名トセ(上野)、
- ◎委員 岡山敬一(漆玉)、
- ◎委員 米内山寧夫(才市田)、
- ◎委員 佐伯義明(旭)、
- ◎委員 宮里福志(八幡)、
- ◎委員 蛭沢幸三(内蛭沢)、
- ◎委員 蛭名勲(上野)、
- ◎委員 小泉喜一(浜台)
- ◎委員 小笠原嘉輝(小川原)、
- ◎委員 甲地武彦(五十嵐)
- ◎委員 千葉邦博(新山)

結婚相談員が 決まりました

結婚相談員が決まりましたのでお知らせします。

結婚相談員は次のとおりです。

(敬称略)

▽所長 久保田武(東北地区農業委員)

▽副所長 蛭名トセ(上北地区農業委員)

▽相談員 岡山敬一、甲地武彦、本間正治郎(以上東北地区農業委員)、中野一男、蛭名トセ、宮里福志、小笠原嘉輝(以上上北地区農業委員)、蛭沢フミ、川村キチ、小塚トシ(以上東北地区学識経験者)、佐々木チヨノ、坂本京子(以上上北地区学識経験者)、吹越大輔(学識経験者・農業経営者会議会長)、小笠原勝紀(学識経験者・農業経営者会議副会長)

親子体験学習

in かやぶき家屋『まなか』

七戸町立天間西小学校PTA（天間正大会長）が九月十八日、みどりの大地とロマンの森公園内にある、かやぶき家屋「まなか」で親子体験学習を開催しました。これはPTA事業の一環として計画したものです。町特産品販売促進協議会（横浜ちえ会長）メンバーのサポートで「ながいもどーナツ」「ながいもすいとん」に挑戦しました。

当日は、親子二十一名が参加。子どもたちは、不慣れな手つきながら、料理づくりに目を輝かせていました。

同PTAでは、「保護者対象の研修会を開催しても、参加してくれるのはお母さんだけ。今回はお父さんの参加が多くてとても良かった。これからも継続していきたい」と話していました。



▲待ちに待った解禁に網を引く手にも力が入る

久々の大漁に沸く

シラウオ・ウカサギ漁解禁

日本一の水揚げを誇る小川原湖のシラウオ・ウカサギ漁が九月一日解禁され、質量ともに上々のスタートに漁師ら関係者の顔に笑顔が広がりました。

昨年のシラウオ漁は不漁のため今年二月から休漁。この日は、漁師らにとって待ちに待った七か月ぶりの漁となりました。この日は、漁船三十隻が出漁。それぞれが狙いを定めたポイントに網を投入し、五、六人がかりで網を引き上げると、体長三〜四センチのシラウオがピチピチと透明な体を躍らせていました。舟ヶ沢市場で行われた初セリでは、シラウオ一キ〇当たり平均二千二百二十四円の値がついていました。なお、獲れたてのシラウオは道の駅おがわら湖でも販売しています。



▲次々と作業をこなす子どもたち

善意ありがとう

◇町の奨学基金へ

上甲晃氏講演会実行委員会（中村克美実行委員長）が九月二日、町の奨学基金として活用して下さいと十五万円を寄付しました。



▲奨学基金を手渡す中村委員長（右から2人目）

◇社会福祉協議会へ

青森県信用組合上北町支店（丈口尚登支店長のわかさぎ会）（和田竹千代会長）とすみれ会（内山よしの会長）が八月二十三日、町の福祉向上に役立てて下さいと四万九千九百円を寄付しました。

死亡事故抑止へ現場診断 対応策についても検討

管内で交通死亡事故が相次いでいる野辺地警察署は九月十五日、二件の死亡事故箇所現場診断を行い、コミュニティセンターで高齢者死亡事故抑止緊急対策会議を開催しました。

現場診断は死亡事故が発生した篠内平、向平の二か所で実施。竹内町長や鳴海幸壽署長など関係者が訪れ、道路状況を確認、事故抑止策を検討しました。

対策会議では、同署の小坂一男課長が事故状況について説明。お年寄りなどの危険を感じる能力が低下している運転者や歩行者への再教育、地域ぐるみでの支援の必要性を強調しました。



▲現場診断に立ち会う竹内町長

自慢の技 公益に 少しでも快適な暮らしを

東北地区建築組合は九月一日、一人暮らし高齢者世帯の床、戸の立てつけなどの修理奉仕作業を行いました。

これは、お年寄りが暮らしやすい社会に変えていく為、みんなで力を出し合おうと計画したものです。

今回の高齢者世帯は二軒。参加したメンバーは使い慣れた大工道具を片手に、次々と作業をこなしていました。

同組合では、これからも継続して実施していくことにしています。



▲修理作業に汗を流すメンバー

夢と感動を 後援会が活動支援金贈呈

レーシングドライバー原田惇さん（東北町出身）の活動を支援する町後援会（竹内亮一名誉会長、蛭沢正勝会長）が八月十九日、夢と感動をと支援金百万円を贈りました。

原田さんは現在、フォーミュラードリーム（FD）シリーズに参戦中。四戦を残し総合二位と好調をキープしています。八月中旬のテスト走行ではトップタイムをマーク「今の状態を維持し、上を目指します」と抱負を語っていました。



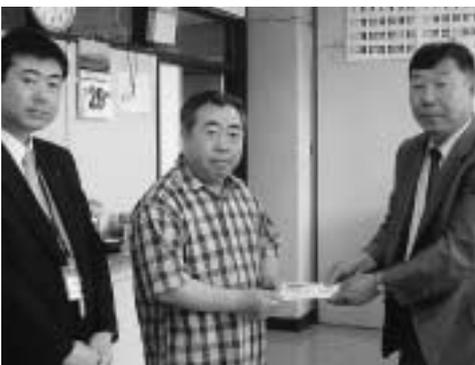
▲竹内名誉会長と蛭沢会長から原田さん(左)へ



▲寄付金を手渡す和田会長(中)

◇社会福祉協議会へ

青森銀行上北町支店（高谷亨支店長）の青友会（立崎昭十三会長）が七月二十九日、町の福祉向上に役立ててくださると十万四千四百五十円を寄付しました。



▲寄付金を手渡す立崎会長(中)

健康家族 Healthy familys

☆食を通して育みたいもの☆

年少少女の事件が起きる度に「今の子供に命の大切さを理解させなければならない」というようなことがよく言われますが、食べ物を大切にしている日々の営みがあればこそ、そのことを実感し理解し得る“芯の部分”が育まれるのではないのでしょうか。

家族で食卓を囲み、手作りの料理を食べ、一家団欒をすごす。このようなありふれた家族の光景が、子供たちを大きく育みます。

料理させない、お手伝いさせない親も多いのですが、食事づくりは貴重な親子のふれあいの場になります。

毎日は出来なくとも、週に何回かは子供と一緒に料理をつくり会話を楽しみながら一緒に食べる機会をつくることで子供は「食」や料理に関心をもつようになっていきます。

このように、小さい頃からのよい食習慣は、将来一人、一人の「食」の自立を図り、自分の健康管理を可能にします。「食」は生活の中にあり、こころが育つ場です。

10・11月の健康カレンダー

問い合わせ先：保健衛生課
 東北町保健福祉センター 0175-63-2001
 上北保健福祉センター 0176-56-2933

事業名	実施日	実施場所	受付時間	対象者
乳児健診	10月28日(金)	七戸病院健康管理センター	12:50~ 13:00	・3ヵ月児 (平成17年6月11日~7月8日生まれの子) *対象者には個別通知します
	10月20日(木)	上北保健福祉センター	9:30~ 10:00 13:00~ 13:15	・6ヵ月児 (平成17年3月、4月生まれ) ・9ヵ月児 (平成16年12月、平成17年1月生まれ)
幼児健診	10月18日(火)	東北町保健福祉センター	10:00~ 10:15	・1歳児 (平成16年9月、10月)
	13:00~ 13:15		・1歳6ヵ月児 (平成16年3月、4月)	
	10月25日(火)	上北保健福祉センター	13:00~ 13:15	・2歳6ヵ月児 (平成15年3月、4月)
3歳児健診	10月7日(金)	東北町保健福祉センター	12:30~ 12:45	・平成14年3月、4月、5月生まれ ・対象者には個別通知します ・前回未受診者の子も受けてください
はつらつ教室	10月12日(水)	運動公園		・はつらつ・ほがらか教室交流会
	11月16日(水)	美須々地区婦人ホーム	10:00~ 14:30	・脳卒中後遺症、老化などにより体の機能が低下している方(自分または家族の協力で会場まで来られる方)
	11月30日(水)	東北町保健福祉センター		
ほがらか教室	10月12日(水)	上北保健福祉センター	9:30~ 12:00	・40歳以上で自分または家族の協力で会場まで来られる方 (参加希望の方は上北保健福祉センターまでご連絡ください。)
	10月26日(水)			
	11月8日(火)			
ポテトクラブ (精神障害者の集い)	11月7日(月)	東北町保健福祉センター	10:00~ 14:30	・心の病気を治療中で社会復帰を目指している方、及び家族の方 (初めて参加する方は申請書等の提出が必要ですので保健師までご連絡ください。)
つつじ作業所	毎週 月、火、木、金	中央公民館		

乳幼児健診・予防接種等をうける際は、母子手帳を忘れずにお持ちください。



こんにちは栄養士です



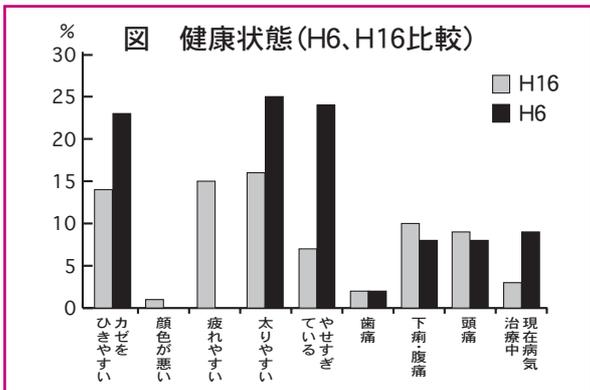
東北町総括栄養士
蛸名和子

食卓から離れてきた
子どもたちの食事

便利で豊かな社会があまりにも急激に進展する中でさまざまな食の問題現象(極端なダイエット、サプリメント依存、子供の偏食、バラバラな食事など)が、子供の健康に大きな影響をもたらし、深刻化してきています。このようなことから当町の子供たちの食生活の状況がどのように変化してきているかH6年、H16年当町上北地区学童、生徒の食生活調査から子供たちの状況をみてみました。

☆健康状態について☆

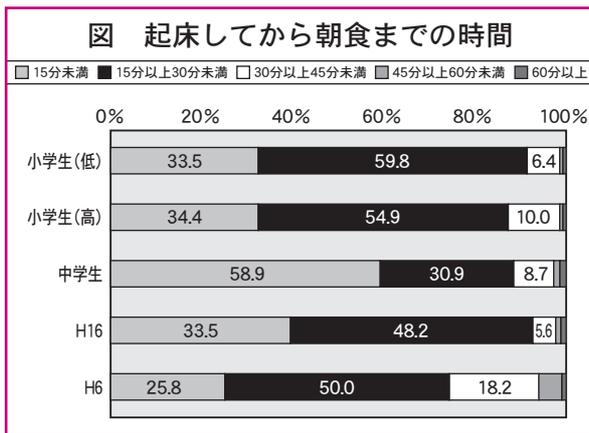
子供たちで「疲れやすい」「かぜをひきやすいなど」何らかの不調を訴えている子は全体で51.3%(402人)ありました。最も多かったのは「疲れやすい」で特に中学生の21.5%が訴えています。思春期のむずかしい年頃ですが、なぜ疲れやすいのか子供たちの毎日の生活を振り返ってほしいと思います。さらに遅く寝る子供に体の不調を訴える子供が多い状況にあります。



☆朝食の状況について☆

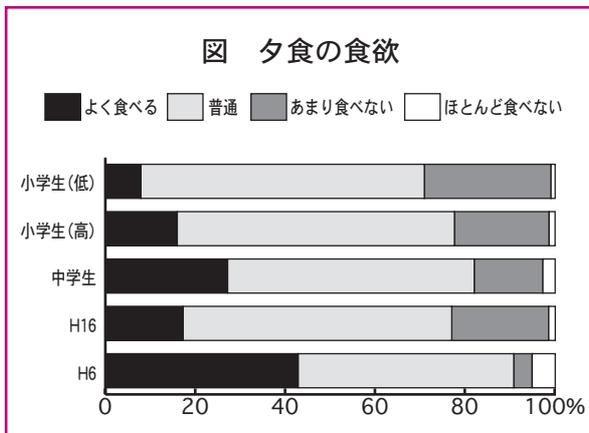
図は起床から朝食までの時間について聞いたものですが学年が上がるにつれ起床から朝食までの時間が短く、H6年と比較すると起床から朝食までの時間が減少傾向にあります。

さらに朝食の欠食についても学年が上がるにつれ食べない子供が増えてくる状況にあります。



☆夕食の状況について☆

子供の夕食の食欲について聞いたところ「夕食をあまり食べない」子供が5人に1人以上いる状況にあります。H6年と比較するとあまり食べない子供が増加傾向にあり、夕食の共食状況も両親と食べる子供が少なくなっています。成長期にある子供たちの夕食が、食べる楽しみの場から少し薄れてきているのでしょうか？



以上、子供たちの状況について概ねお話ししましたが子供がゆっくり家族と食事する雰囲気は薄れてきている家族もあるように思います。

健康家族 Healthy familys



田村 梨々華ちゃん
りりか

★仕上げ磨きをきちんとやっています★

むし歯のない子 全員集合！！

上北地区で8月5日に行った3歳児健診でむし歯のなかった子10人を紹介します。
※むし歯のない子の表彰については、町で実施する3歳児健診でむし歯のない3歳児を対象とします。



沼 回 蓮くん
れん

★毎日の歯磨きガンバルぞー！★



柴田 敬介くん
けいすけ

★毎日バトルしながら、歯磨き頑張っています！★



林 美佑ちゃん
みゆ

★食べたら歯のチェックしてます★



李澤 徹哉くん
たくし

★これからも、歯磨き頑張ります★



酒井 未夢ちゃん
みゆ

★毎日の歯みがき頑張ります★



小栗 麗ちゃん
うらら

★夜は必ず、お母さんが仕上げみがき頑張っています★



佐藤 風花ちゃん
ふうか

★何もしてないです★



萌出 実奈ちゃん
まな

★歯みがきを、これからも頑張ろうね！★



大坂 萌ちゃん
もえ

★アンパンマンのハブラシで
歯みがき頑張っています★

シェイプアップ大作戦

平成17年度 東北町 生き生きシェイプアップ教室のお知らせ

やせたいのにやせられない…。太りたくないのに、なぜだか太ってしまう…。
そんな悩みをお持ちの方、私たちと一緒に元気に楽しくシェイプアップに挑みませんか？
次にやせるのはあなたです!!

◆ プログラム

日時	場所	内容	スタッフ
10月21日(金) 9:30~12:00	東北町保健 福祉センター	作戦会議!! ★身長・体重・体脂肪計測 ★ウエスト周り計測 ★健康相談・栄養相談 ★ミニ健康講話	保健協力員 町保健師 町栄養士
10月28日(金) 9:30~12:00	上北保健 福祉センター		
11月11日(金) 9:30~12:00	東北町保健 福祉センター		
11月22日(火) 9:30~12:00	上北保健 福祉センター	作戦実施!! ~運動編~ ★エアロビクス ★健康体操 etc	インストラクター (講師:交渉中)
12月 2日(金) 9:30~12:00	東北町保健 福祉センター		
12月16日(金) 9:30~13:00	上北保健 福祉センター	作戦実施!! ~食事編~ ★調理実習	

◆ **対象** 健康体重になりたいという意志がある方で70歳未満の町民
 *健康体重:身長により計算した、最も病気になりにくいと言われている体重です。
健康体重 = 身長(m) × 身長(m) × 22

◆ **参加料** 無料

◆ **定員** 先着40名

◆ **主催** 東北町保健衛生課

◆ **共催** 東北町保健協力員協議会

参加にあたっては主治医と相談し、
安全な範囲内の運動を心がけましょう。

10月14日(金)までにお申し込みください。

*申し込みされた方には、後日詳しい日程表等を送付致します。



★ 申し込み&問い合わせ先 ★

東北町保健福祉センター 0175-63-2001
 上北保健福祉センター 0176-56-2933

お知らせ Information

石綿(アスベスト)を取扱う作業等に従事していた方は健康診断を受けましょう!

石綿による健康被害が多発しており、今後も増加することが懸念されています。

下にリストアップされている作業に従事していた方は、石綿にばく露している可能性がありますので、最寄りの医療機関にご相談のうえ、胸部レントゲン検査等による健康診断を受診するようにしてください。(受診の際、医師に自分が過去に石綿に係る作業を行っていた旨をお伝えください。)

- ①石綿鉱山又はその付属施設において行う石綿を含有する鉱石又は岩石の採掘、搬出又は粉碎その他石綿の精製に関連する作業
- ②倉庫内等における石綿原料等の袋詰め又は運搬作業
- ③以下の石綿製品の製造工程における作業
 - ・石綿系、石綿布等の石綿紡績製品
 - ・石綿セメント又はこれを原料として製造される石綿ストレート、石綿高压管、石綿円筒等のセメント製品
 - ・ボイラーの被覆、船舶用隔壁のライニング、内燃機関のジョイントシーリング、ガスケット(パッキング)等に用いられる耐熱性石綿製品
 - ・自動車、巻揚機等のブレーキライニング等の耐磨耗性石綿製品
 - ・電気絶縁性、保温性、耐酸性等の性質を有する石綿紙、石綿フェルト等の石綿製品(電線絶縁紙、保温材、耐酸建材等に用いられている。)又は電解隔膜、タイル、プラスター等の充填剤、塗料等の石綿を含有する製品
- ④石綿の吹付け作業
- ⑤耐熱性の石綿製品を用いて行う断熱もしくは保温のための被覆又はその補修作業
- ⑥石綿製品の切断等の加工作業
- ⑦石綿製品が被覆剤又は建材として用いられている建物、その付属施設等の補修又は解体作業
- ⑧石綿製品が用いられている船舶又は車両の補修又は解体作業
- ⑨石綿を不純物として含有する鉱物(タルク(滑石)、パーミキュライト(蛭石)、繊維状ブルサイト(水滑石))等の取扱い作業
- ⑩上記①～⑨の石綿又は石綿製品を直接取扱う作業の周辺等において、間接的なばく露を受ける可能性のある作業

以下の相談機関にご相談ください。

- 健康管理手帳、健康診断、労災補償についてのお問合せ先
青森労働局……………TEL 017-734-4111
- 石綿による健康への影響や治療方法についてのご相談
(独)労働者健康福祉機構
青森産業保健推進センター……………TEL 017-731-3661
青森労災病院……………TEL 0178-33-1551



お得な前納制度を ご利用ください

10月31日までは、10月から
来年3月までの半年分前納が
できます。

この半年分前納80,820円で、
毎月納めた場合と比べ660
円割引になりお得です。

また、半額免除を受けている
方は40,410円で330円お得
となります。

前納を希望される方は、国
民年金保険料納付案内書に
添付されている前納用の納
付書をご使用ください。また、
半年分以外の前納を希望さ
れる方(期間に応じて保険料
が割引されます)、お手元に
納付書がない方は、青森社会
保険事務所までご相談くだ
さい。

保険料はコンビニエンス ストアでも納められます

国民年金保険料の納付は、
金融機関や各社会保険事務
所の他、コンビニエンススト
ア(コンビニ)でも納めるこ
とができます。コンビニで保
険料を納付する場合は、バー
コードが印刷された納付書
をご使用ください。金融機関
が近くにない方、日中忙しく
て金融機関に行けない方は
どうぞコンビニをご利用く
ださい。

詳しくは役場国民年金係
まで問い合わせください。

【移動年金相談】

◇場所—野辺地町中央公民館

◇日時—10月13日(木)
11:00~14:30

◇場所—七戸町柏葉館

◇日時—10月26日(水)
11:00~14:30

【国民年金保険料納付相談】

◇場所—東北町文化センター

◇日時—10月17日(月)
11:00~15:00

◇場所—東北町コミュニティー
センター未来館

◇日時—10月27日(木)
11:00~15:00

※基礎年金番号通知書及び年
金手帳、職歴のメモ等お持
ちください。

◎お問合わせ先

町民課国民年金係

▽本庁舎 TEL 0176-56-3111
(内線153)

▽分庁舎 TEL 0175-63-2111
(内線548)



10月17日から23日までは 「秋の行政相談週間」です

この週間にちなんで「行政
問題」、「人権問題」、「心配ごと」
について合同相談所を開設し
ます。

毎日の生活の中で、行政に
関する苦情・要望、人権(相続、
いじめ等)、心配ごとについて、
それぞれの委員が「無料」で「秘
密」を守り親切にお聞きし、そ
の解決の促進に協力いたしま
す。お気軽にご相談ください。

◆日時—10月19日(水)

午前10時~午後3時

◆場所—東北町中央公民館

◆相談員—行政相談員、人権
擁護委員、心配ごと相談員、
青森行政評価事務所係官

◎お問合せ先—東北町役場総
務課総務課係

TEL 0176-56-3111(内線221)

お知らせ 全国共通図書券をご利用のお客様へ

2005年10月からは、図書券に代わり 図書カード をご利用ください。

2005年10月1日より全国で、図書券の販売がすべて図書カードに統合されます。

平素は、全国共通図書券図書カードをご愛顧いただき、
誠にありがとうございます。

さて、長い間皆様にご利用いただいていた「全国
共通図書券」ですが、2005年10月1日より「全国共通
図書カード」と統合させていただくことになりました。
(図書券の発行は終了させていただきます。)これまで、
贈りものに図書券をご愛用いただきましたお客様には、
引き続き「全国共通図書カード」をご利用いただけます
よう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

ご安心ください

◇お手持ちの図書券
は、2005年10月以
降でも期限なく全
国の加盟書店でご
使用いただけます。

お知らせ Information

労災保険制度のご相談

(財)労災保険情報センターでは、厚生労働省の委託を受け労災保険制度全般のご相談に応じています。相談は無料です。秘密は厳守いたしますのでお気軽にご相談ください。

◎お問合せ先—(財)労災保険情報センター

TEL 017-735-6803
フリーダイヤル TEL 0120-356-803

労災保険のこと 何でも相談ください

(財)労災年金福祉協会では、労災補償全般に関する各種相談(労災の年金・介護・生活問題・心配ごと、仕事の疲れからくる健康・精神的悩みなど「過労死」等の相談)に応じています。相談は随時、秘密は厳守、相談は無料です。

◎お問合せ先—(財)労災年金福祉協会青森労災年金相談所
TEL 017-734-7571

フリーフリーテレフォン

(財)21世紀職業財団青森事務所では、もっと安心して働きたいあなたに、育児・介護・家事代行等のサービスに関する地域の情報を電話で無料案内しています。

◆相談日—月曜日～金曜日(祝日を除く)

◆時間—9時半～16時半

◎お問合せ先—(財)21世紀職業財団青森事務所
TEL 017-776-2020



不動産登記事務のコンピュータ化についてのお知らせ

青森地方法務局十和田支局(十和田市、三沢市、上北郡野辺地町、七戸町、百石町、六戸町、東北町、下田町及び六ヶ所村を管轄)では、本年4月25日から、一部の地域の不動産登記事務をコンピュータにより処理しておりますが、平成17年9月26日(月)から管轄するすべての地域について、コンピュータによる処理を行います。

①騰・抄本に代わる「登記事項証明書」の発行

この証明書(全部事項証明書と一部事項証明書の2種類あります)は、民法、民事執行法、その他の法令の適用にあたり、登記簿の騰本又は抄本とみなされます。

手数料は、1通につき1,000円(10枚を超えるものは5枚ごとに200円加算)です。

また、郵送による請求もできます。

②閲覧制度廃止に伴う代替措置として「登記事項要約書」の発行

この要約書(一定の登記事項を要約したもの)には、交付年月日や認証文は付さず、郵送による請求はできません。

手数料は、一つの物件の登記記録(現行の一つの物件の登記簿に相当)につき500円(5枚を超えるものは5枚ごとに100円加算)です。

③登記申請手続について

所有権移転及び抵当権設定等の登記手続については、従来と同様に変更ありません。

なお、公図の閲覧、工場財団等については、コンピュータ処理はしませんので、申請手続も従来と同様変わりありません。

◎お問合せ先—青森地方法務局十和田支局登記部門
TEL 0176-23-2424

軽油取引税制度について

軽油取引税は、道路の建設や補修の費用にあてられます。

1. 納める人

元売業者や特約業者が軽油代金と合わせて軽油取引税を徴収して納入しますが、税金相当分が軽油代金に含まれていますので、実質的には軽油の消費者が負担することになります。また、灯油や重油などを自動車燃料として販売・消費した者や軽油にそれらを混和して不正軽油を製造した者にも課税されます。

2. 納める額—軽油1リットルにつき、32円10銭です。

※不正軽油の製造、販売は脱税です。「ゼツタイ 買わない 使わない」で下さい。

◎お問合せ先—十和田県税事務所課税課

TEL 0176-22-8111(内線207)



公立小川原湖青年の家 主催事業のお知らせ

◎小春日和の山を歩こう

◆日時－10月19日(水)※小雨決行(荒天時は場所変更)

[受付]

▽青年の家8:05～8:15

▽歴史民俗資料館8:00～8:10

◆場所－十和利山

※荒天時は、蔦沼めぐり

◆参加対象－一般(体力に自身のある方)

◆参加料金－無料(保険等は各自で加入願います)

◆募集人数－30名(申込み順で締切)

◆持ち物－雨具、昼食、飲料水、その他登山に必要と思われるもの※雨天時は長靴

◆申込期限－10月14日(金)までに電話、FAX、E-Mailでお申込みください。

※キャンセルは10月17日(月)まで

◎ふれあい広場

◆期日－11月13日(日)

◆場所－小川原湖青年の家

◆募集人員－一般200名

◆参加料－1,000円(昼食代・教材費)

※創作活動(昼食・棒パンのみ)を行わない場合は500円

※七宝焼は別料金 1個400円

◆内容－創作活動・おもしろ体験など

◆持ち物－室内用ズック

◆申込期限－11月8日(火)までに電話、FAX、E-Mailでお申込みください。

※11月10日(木)以降のキャンセルは実費として500円いただきます。

◎お申込み・お問合せ先

公立小川原湖青年の家

TEL 0176-56-2393

FAX 0176-56-5042

[E-Mail]

o-seinen@smile.ocn.ne.jp

第13回 2級ホームヘルパー 養成講座のご案内

◆期間－11月18日(金)～12月22日(木)※全日制通信講座により約1か月間で修了

◆応募資格－18歳以上の健康な方で男女、経験、学歴は問いません

◆定員－24名

◆受付－随時(定員になり次第締切)

◆会場－三沢市国際交流教育センター

◎お問合せ先－楽晴会 T S 学院(三沢老人ホーム内)

TEL 0176-54-2534



一人で悩まず 相談しましょう！

不慮の事件事故に遭遇すると、誰でも戸惑い、不安を感じるものです。

警察では、犯罪被害に遭った方々が抱える様々な問題を少しでも軽くできるよう「被害相談窓口」を開設しています。

一人で悩まず勇気を出して相談してください。

また、犯罪により重大な負傷や障害を負った方や死亡した者の遺族の経済的負担を軽減するために「犯罪被害給付制度」という制度があります。

詳しくは、最寄りの警察署に問い合わせてください。

【相談窓口】

▽七戸警察署

TEL 0176-62-3101

▽野辺地警察署

TEL 0175-24-2121

▽警察安全相談室

TEL 017-735-9110

▽性犯罪被害110番

TEL 0120-89-7834

▽ヤングテレフォン

TEL 0120-58-7867

青森県長期・中高年 失業者就職支援事業

青森県労政・能力開発課では、県内8か所の商工会議所等に就職に関するカウンセラーを配置し、長期失業者や中高年失業者向けの個別相談事業を実施しています。

実施期間は平成18年3月末までで、対象者は①雇用保険の受給資格喪失者または6か月以上の長期失業者②45歳以上の失業者です。

個別相談を受けた後には、一貫した就職支援を行います。再就職をめざす方々の積極的な参加をお待ちしています。

参加料は無料で事前に予約が必要です。詳しくは、「ジェイマムチェンジコンサルティング」(0120-577-031)まで。平日9時から17時まで受付しています。

◎事業に関するお問合せ先

青森県労政・能力開発課

TEL 017-734-9398

お知らせ Information



9月～11月に道路交通センサスを実施します

道路交通センサスは、道路の国勢調査です。調査実施機関が発行する身分証明書を携帯した調査員が訪問した際は、調査趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

詳しく知りたい方は、ホームページをご覧ください。

<http://www.thr.mlit.go.jp/road/census/>

【調査実施機関】

国土交通省東北地方整備局道路部道路計画第2課、青森県道路課

知っていますか？ 建退共制度

この制度は、建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度で、いわば業界全体での退職金制度です。

★加入できる事業主

→ 建設業を営む方

★対象となる労働者

→ 建設業の現場で働く人

★掛金：日額310円

★特長

▽国の制度なので安全・確実、申込み手続は簡単です。

▽経営事項審査で加点評価の

対象となります。

▽掛金の一部を国が助成します。

▽掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人は必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

▽事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.kentaikyotais.yokukin.go.jp/>

◎お問合せ先

建退共青森県支部

TEL 017-722-7611

労働保険適用促進月間

労働保険の加入手続きはお済みですか！

10月1日から10月31日は労働保険適用促進月間です。労働保険は、労災保険と雇用保険の総称で、労働者を一人でも雇用する事業主はすべて加入しなければならない政府管掌保険です。

加入手続きがまだお済みでない事業主の方は、お早めにご手続をして下さい。



ハローワークのへじ
野辺地公共職業安定所

適用係 TEL 0175-64-8609

視覚障害に関する相談 情報提供をしています

心配なことがある

視覚障害に関する情報を知りたい

こんな相談に応じています

見え方が悪くなり、生活や仕事で困っている

こんな方いませんか？

見え方が悪くて生活や学習で困っているお子さん、学生

目の不自由なお子さんとかかわっている方【親、保護者、教員、先生】

目について困っている

- ▼お子さんの育て方、遊ばせ方
- ▼目の不自由さを補う手当て
- ▼拡大レンズや拡大読書器等の使い方
- ▼点字の書き方、歩行練習、日常生活の工夫
- ▼就学や将来の進路
- ▼あんま・マッサージ・指圧師、はり師、灸師の資格取得の方法
- ▼訓練機関の紹介

目が不自由なお子さんをお持ちの方 目が不自由で困っておられる方
ひとりでなやまず、いっしょに考えましょう！



第34回地域交流 もみのき学園祭

- ◆日時－10月15日(土)
10時～14時半
- ◆場所－もみのき学園
- ◆内容－作品展示、掘り出し市、模擬店、食堂、お茶会
- ◆送迎
▽七戸町南公民館発(旧中央公民館)10時、13時
▽学園発 12時半、14時半
- ◎お問合せ先－公立もみのき学園TEL 0176-62-3161

けやき寮ふれあい祭

- ◆日時－10月30日(日)
午前9時半～午後2時半
- ◆場所－けやき寮内
- ◆内容－施設の活動内容の紹介並びに作品展示・販売、バザー、催し物、農産物販売、その他
- ◆無料バスの送迎
【行き1回目】
JR乙供駅(9:00)－あぐりサービス前(9:10)－甲地中央公園前(9:20)－井上商店前〔長久保〕(9:25)－けやき寮
【行き2回目】
JR乙供駅(11:00)－あぐりサービス前(11:10)－甲地中央公園前(11:20)－井上商店前〔長久保〕(11:25)－けやき寮
【帰り】
けやき寮－12:30、14:30
- ◎お問合せ先－知的障害者更生施設けやき寮
TEL 0175-62-2484

公立ぎんなん寮 秋の感謝セール

- ◆日時－10月22日(土)～23日(日)9時～15時
- ◆場所－ぎんなん寮内
- ◆販売品－鉢花(シクラメン等)、山野草、観葉植物、骨付フランクフルト、ハム類、福祉施設生産物
- ◆催事▽オークションセール(観葉植物、鉢花等)両日とも12時～▽タイムサービス両日とも午前・午後1回▽先着100名様に鉢花か骨付フランクフルト、道の駅小川原湖ソフトクリーム引換券のいずれかをプレゼント▽相談コーナー(洋ラン両日)藤倉則夫氏(日本洋蘭農業協同組合)
- ◎お問合せ先－公立ぎんなん寮 TEL 0176-56-5121

法廷等の施設の 一般公開のお知らせ

- 毎年10月1日は「法の日」。当裁判所では、これを記念して法廷等の施設を次の日程で一般公開し、裁判官等が法廷での手続説明をします。
- この機会に裁判所の施設をご覧になり、裁判員制度やその他の裁判手続きの話を聞いてみたり、今悩んでいる紛争について相談に来てみてはいかがでしょうか。
- ◆公開日時－10月21日(金)
午後1時～午後4時
 - ◆場所－野辺地簡易裁判所
 - ◆内容－法廷、調停室等施設の一般公開と裁判手続の説明、裁判員制度のビデオ上映
 - ◎お問合せ先－野辺地簡易裁判所 TEL 0175-64-3279

仕事と家庭の両立 支援セミナーのお知らせ

- ◆日時－10月21日(金)
13時半～16時
- ◆会場－ホテル青森(青森市)
- ①基調講演「企業の社会的責任としての両立支援」
講師 (株)ニチレイ経営企画部長 木谷宏氏
- ②事例発表「県内で育児休業を取得した男性労働者による事例発表」
発表者 (株)陸奥新報社編集制作部 石黒全氏
- ③説明「改正育児・介護休業法等について」
青森労働局雇用均等室
- ④説明「育児・介護休業等に係る各種給付金について」
(財)21世紀職業財団青森事務所 齊藤睦夫
- ◆対象者－事業主、人事労務担当者等、どなたでも可
- ◆参加料－無料
- ◆申込方法－参加申込書により10月18日(火)までお申込ください。(FAX可)
- ※申込書は役場商工観光課にもあります。
- ◎お問合せ先－(財)21世紀職業財団青森事務所
TEL 017-776-2028
FAX 017-776-2025
- ※セミナー終了後、相談コーナーを開設します。

総合相談

10月17日・11月7日

とき 10時～12時
ところ 東北町役場本庁舎
2階休養室
相談員 人権擁護委員・行政相談員
※詳しくは、役場総務課までお問い合わせください

平成17年度東北町生き活きまつり



- ◇期 日：平成17年11月5日(土)～6日(日)
- ◇場 所：東北町民体育館及びその周辺
- ◇お問合せ先：東北町役場農林水産課
TEL0175-63-2111(内線621)

平成17年度東北町産業文化まつり



- ◇期 日
平成17年11月5日(土)～6日(日)
- ◇場 所
東北町北総合運動公園
トレーニングセンター
- ◇お問合せ先
東北町役場農林水産課
TEL0175-63-2111(内線621)

広報とうほく
クイズに挑戦

図書券プレゼント

正解者の中から抽選で5名の方に「図書券」をプレゼント！
あなたもチャレンジしてみましょう！

応募方法

☆ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号と答えを書いて送ってください。応募の際、広報などについてのご意見もお待ちしております。

☆応募先 〒039-2492

東北町上北南四丁目32-484

役場企画課「クイズに挑戦」係

☆応募締切 - 10月20日(木)

今月の問題

Q1

新しい町の町章で「と」を形成しているのが緑の大地、では「う」を形成しているのは何？

(ヒントP2)

Q2

たいまつ祭りで会場に設置されたたいまつは何本？

(ヒントP11)

Q3

県民駅伝大会でみごと町の部で優勝しましたが、今回で町の部何連覇でしょうか？

(ヒントP12)

9月号の答え

①ねぶた大賞、最優秀製作者賞、
運行跳人賞、囃子賞

②ヤングブラッド2号

③184人

9月号当選者

中 居 洋 子 さん

乙 部 せ つ さん

小 林 ひさ子 さん

蛸 名 茂 次 さん

蛸 名 智 士 さん

東北町合併記念 2005

美術工芸展

10月6日(土)～9日(日) 9時～5時

会場 東北町民文化センター
入場無料 TEL 0118-98-9100

作家を囲む会(作家) 6日/午後5時から
小作品の当たる抽選会 「茶屋敷千家 壁紙仕中」のお見舞



湖久焼 畑野謙一
書 大鹿鳳山
こけし 本間直子
(制作の再現)
書 梅原史江
建 具 佐伯義美
油 絵 井上健蔵

主催/東北町教育委員会 協賛/小川原湖漁業協同組合

第17回

青森県秀作美術展



親子で楽しむ
油彩・水彩・版画・日本画・和紙造形・デザイン

と き/平成17年11月3日(木)～7日(日)
午前9時～午後4時
ところ/東北町コミュニティーセンター「未来館」
お問い合わせ/東北町教育委員会教育課
合同世 1F TEL: 01175(183) 2741(東北町中央公民館内)
上 新/東北町・東北町教育委員会
後 援/東北町文化協会

お知らせ Information

提出したよね？ 調査票

- あなたの調査票は、雇用政策やまちづくりのための大切なデータになります。
- 国勢調査は日本に住んでいるすべての人が対象であり、回答が義務づけられています。
- 10月上旬に皆さんのお宅へ調査票の受け取りにうかがいます。国勢調査員をはじめとする調査関係者には、守秘義務があり、調査内容の秘密は保護されます。
- 調査票が届いていないときや、わからないことがある場合には東北町役場企画課までご連絡ください。



記入よろしくお願ひします！



総務省統計局

<http://www.stat.go.jp/>

青森県東北町

文芸ギヤラリ

あけぼの句会

出番待つ児の足しびれ神明祭

(チ エ)

蟬の声巫女の舞ふ袖風通る

(詔 子)

禰宜の衣の錦眩ゆき夏被

(祥 子)

父逝けりねぶた囃を聞きながら

(信 女)

爽やかや神代へ誘ふ巫女の舞

(てる 女)

裏表なく色づいて茄子太る

(節 子)

神祭白足袋光る板間かな

(テル 女)

不機嫌な夫に足しやる冷やつこ

(和 子)

砂利焼けて白足袋重き恐山

(アサエ)

いしぶみ俳句会

一服の煙草のうまし薫日和

姥沢市助

老杉の影に秋思の観世音

附田チマ

お参りの帰路にこぼるる小草の実

工藤トミエ

神前に誓ひの言葉神の留守

三浦幸江

稲刈や群青色に染まる影

都母大和

秋天の歳時記を開けおり

久保田征子

三つ編みの馬のたて髪秋高し

伊賀敬子

世は狂い目玉ぎよろぎよろ二百十日

菊地アヤメ

歩きたいという一言よ今朝の秋 日野口晃

Statistics
統計

■町の人口《8月》

()は、昨年同期との比較増減。
※()内は1月からの累計

男……………10,221人(△45人)
女……………10,731人(△89人)
計……………20,952人(△134人)
世帯数 …… 6,875戸(29戸)
出生 ……11人(85人)
死亡 ……23人(166人)
転入 ……50人(424人)
転出 ……41人(492人)

■町の交通事故《8月》

()内は1月からの累計

人身事故 …… 6件(58件)
負傷者 …… 7人(77人)
死亡 …… 1人(3人)

■町の火災《8月》

()内は1月からの累計

建物 …… 0件(5件)
林野 …… 0件(5件)
車両 …… 0件(0件)
その他 …… 0件(2件)

■救急車出場件数《8月》

()内は1月からの累計
60件(377件)

中部上北消防本部

中央消防署 TEL 0176-62-3141

上北消防署 TEL 0176-56-2119

東北消防署 TEL 0175-63-2520

平成17年8月届出分

TOUHOKU

戸籍の窓

誕生

氏名	町名	保護者	氏名	町名	保護者
蛭名 蒼太	旭町	一 康	佐伯 美来	旭	義徳
蛭名 南未	新町	勇	吹越 凜乃	甲地	隆輔
吹越 綾乃	栄町	幸生	中村 孔哉	表町	僚
甲田 咲愛	旭町	誠	荒町 栞九郎	表町	実
			小原 夕佳	坂下町	一博

結婚

氏名	町名
久保 明彦	北栄
小林 知加子	野辺地町

お悔やみ

氏名	年齢	町名	氏名	年齢	町名
正村 誠一	70	旭町	中山 勘藏	79	乙供新町
小林 富雄	72	大浦	駒井 武美	76	水喰
吉川 ツルエ	69	旭町	木村 賢三	92	松風荘
楢崎 トミ	75	赤平	野田頭 ちよ	99	松風荘
蛭名 ナミ	88	境ノ沢	嶋川 松次郎	74	乙供本町
佐々木 謹二	78	新町	清川 留吉	84	上清水目
内山 實	76	戸舘	細井 ヨネ	69	外蛭沢
櫻井 つゑ	71	大向旗屋	大森 キエ	80	甲地
木村 正	72	中村	吹越 セキ	93	松風荘
清水目 福平	76	上清水目	附田 キエ	76	豊田

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

県内の交通事故概況

(平成17年)

青森県交通対策協議会

	8月中	年累計	死者の 状態	飲酒運転による死者	
				7人 (-3)	
発生	751件 (+1)	5,410件 (-194)	シート ベルト	高齢者の死者 ~65歳以上の人~	
死者	12人 (+0)	55人 (-12)		27人 (-4)	
傷者	986人 (-25)	6,847人 (-268)		自動車乗車中の死者	
				31人 (-2)	
			非着用死者		
			着用していれば 助かったと思われる人		
				14人 (-5)	
				5人 (-8)	

※()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日



しょう
長男[8か月] **匠くん**

パパ・蛭 沢 伸也 さん
ママ・ 知子 さん

寝返りが上手にできるようになり、動きが活発になりました。
まだ立つことができないのに立ち上がりたいらしくてしょうがないみたい。元気にたくましく心のやさしい子に育ててね。



あらた
長男[10か月] **新くん**

パパ・立 崎 嘉人 さん
ママ・ 愛子 さん

食べること動くことが大好き！
何より健康で思いやりのある子に育ててネ。



◀ 疲れて寝ちゃいました。



▶ 泣いても
かわい
いよ
ね!!

未来のパパ、ママたち 赤ちゃんふれあい体験学習

赤ちゃんふれあい体験学習が東北中(7月30日)と東北東中(9月2日)3年生を対象に総合保健福祉センターで行われ、参加した中学生たちが離乳食を食べさせたり、おむつ交換などを体験しました。

これは子ども達の父性・母性を養うとともに、生命の尊さを感じてもらおうと実施しているものです。

赤ちゃんは生後6か月から12か月。生徒たちはかわいらしい赤ちゃんを、慣れない手つきでだっこしたり、おむつを交換したりしました。

人見知りをして泣き出す赤ちゃんもいましたが、生徒たちはおもちゃを使ってあやすなど奮闘。最後に離乳食を食べさせ、思わず自分の口を大きくあける生徒もいて、一生懸命さが伝わってきました。



▲ミルクをあげる手つきも一人前？



▲ハイ!! こっち向いてー! ハイ・チーズ!!